

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームノーマライ心の花 首里

作成日 : 平成 25 年 4 月 12 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の委員として、利用者の参加が謳われているので、参加できる工夫が望まれる。また、民生委員以外の地域住民の参加も期待したい。	地域密着型グループホームとして、近隣の方との日常の挨拶や、通り会の活動を更に深めていく。	事前に会議の内容を入居者に伝え、運営推進会議に参加できるように努める。通り会の活動を通して、地域住民の参加を早急に要請する。	6ヶ月
2	35	避難訓練において、地域住民の参加による協力体制の構築が望まれる。	入居者の安全を確保し、常に安心感の持てる生活を送って頂く。	運営推進会議に地域住民を委員とする事で、意見を聞きながら近隣と周辺の方々に早急に避難訓練の参加を要請する。	6ヶ月
3	2	事業所の所在する地域に自治会がないので、通り会が中心となっている活動をもっと深めていきたい。	地域密着型グループホームとして、地域で普通の暮らしが維持できるようにする。	通り会の活動や地域の行事等に積極的に参加し、更に地域との交流を深める。市が推進している「まちづくり協議会」の福祉部委員として活動しているが、今年をもっと活動を広げていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。